

## PostScript カラープリンタをお使いのお客様への注意点

### 注意点 1 (モノクロ指定印刷)

CLC/CP/iRC の全機種において、カラーやグレーの混在しているデータを、モノクロ(白黒)で印刷させる場合、最適な印刷方法を指定しないと、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(ブラック)の4色のトナーを用いて印刷されてしまうことがあります。

特に、次のような場合はご注意ください。

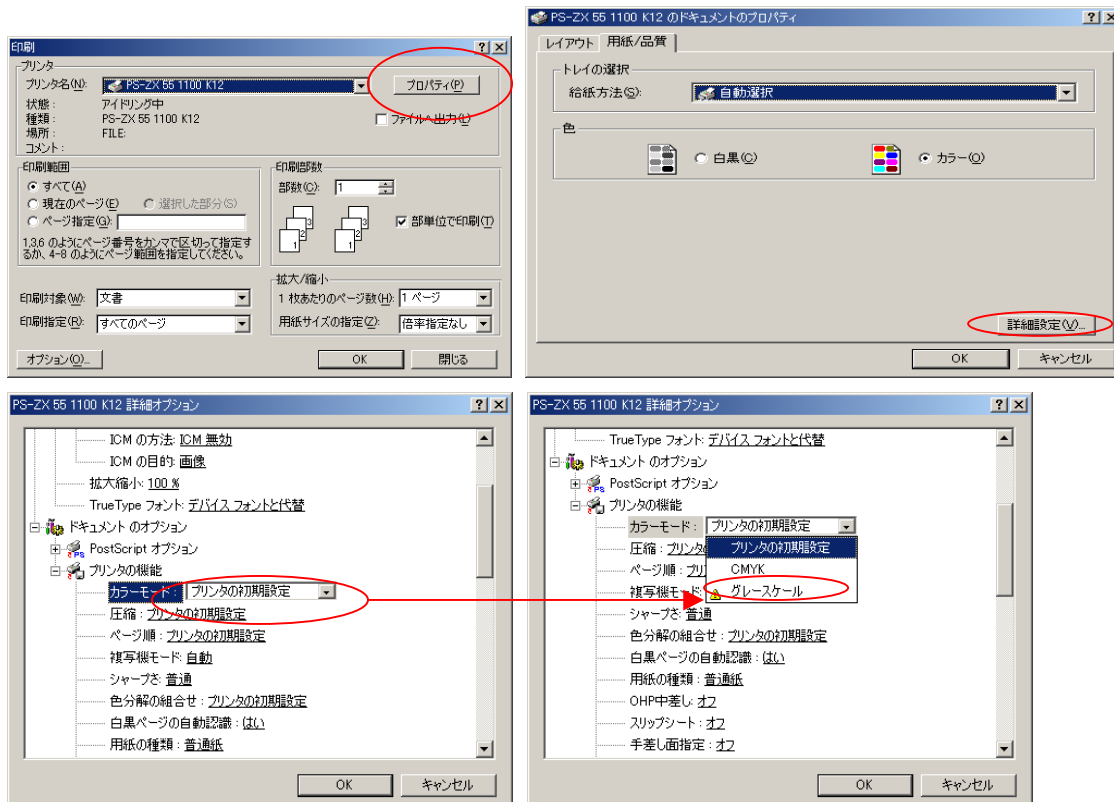
1. 文書内のビットマップ画像(TIFF,BMP,JPEG や EPS データなど)、図、グラフ、表などが白黒であっても RGB データとして挿入してあるものを印刷する場合
2. 見た目が白黒画像であっても、下にカラー画像が隠れている場合

カラーやグレーの混在しているデータを、確実にモノクロ(白黒)指定で印刷する場合(モノクロで印刷する場合の最適な印刷方法)については下記操作手順を実施いただけますようお願いいたします。

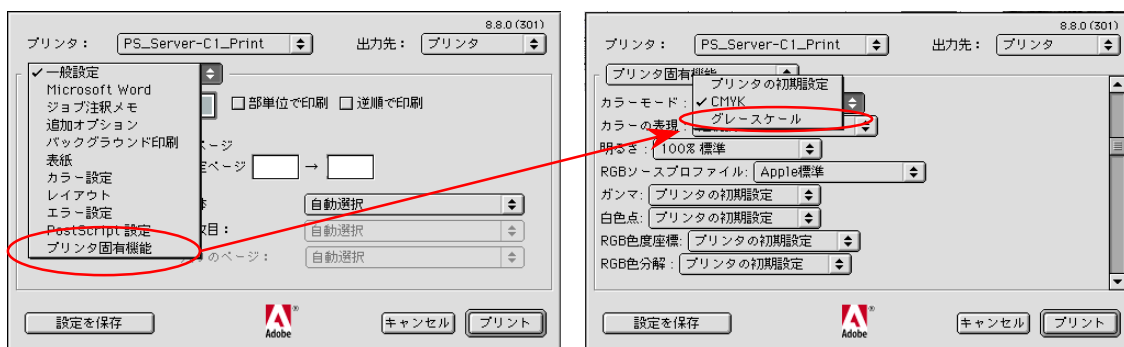
## モノクロで印刷する場合の最適な印刷方法

### Windows をお使いの場合(例 : Windows2000+Word2000)

印刷画面で『プロパティ』を選択し、『詳細設定』 > 『カラーモード』を『プリンタの初期設定』から『グレースケール』変更します。



### Macintosh をお使いの場合(例 : MacOS9.2+Illustrator9.02)



## 注意点 2 (カラー・モノクロページ混在 RGB データのモノクロ自動認識印刷)

カラーページ・白黒ページが混在している RGB データを、PostScript ドライバのデフォルト設定で印刷をすると、次のような場合は、白黒ページを自動判別できず、CMYK の 4 色のトナーを用いて印刷されることがあります。

1. 文書内のビットマップ画像(TIFF,BMP,JPEG や EPS データなど)、図、グラフ、表などが白黒であっても RGB データとして挿入してあるものを印刷する場合
2. 見た目が白黒画像であっても、下にカラー画像が隠れている場合

カラーページ・白黒ページが混在している RGB データで、白黒ページを確実にモノクロ(白黒)で印刷したい場合は、申し訳ございませんが、カラーページと白黒ページを分けて、白黒ページを『注意点 1』の方法で印刷していただけますようお願いいたします。